

十種神寶

全

我掃

十種神寶

東京三河島邑

長盛山法界寺藏板



皇國十種ノ神寶其聲所々ニ雖有ト其
形ハ明ナラス千聞ヨリ一見ニ不如故
ニ余諸ノ所記ニ仍テ爰ニ顯ス我分ヲ

量リ神ノマニマニ恐レ深ク信メ此圖
ヲ披見スレハ必ス姫神ヲ持サスラ井
失テシカク失テバ高天ノ原ニチギタ
カレリテ此豐葦原ノ中津國安國ト成

ベシ尊哉 神徳窮リ無シ穴賢々々
時明治十三年春日

小川密禪浄阿房
八十三歳記之

歌 人コトニ人トナルヘキ道知ハ神ノ寶ハ外ニ有マシ

アナ嬉シ賢キ君ノナカリセハ盲亀ハ浮木ノ月ヲ見シ
鬼瓦ラ高クマツリテ誕生會ヲニソトトク福ハ内ク

八靱釵



八雲立イツモ八重垣ツマコメニ
八重垣ツクル其八重垣ヲ

羸都鏡



邊都鏡



生靈



死返靈



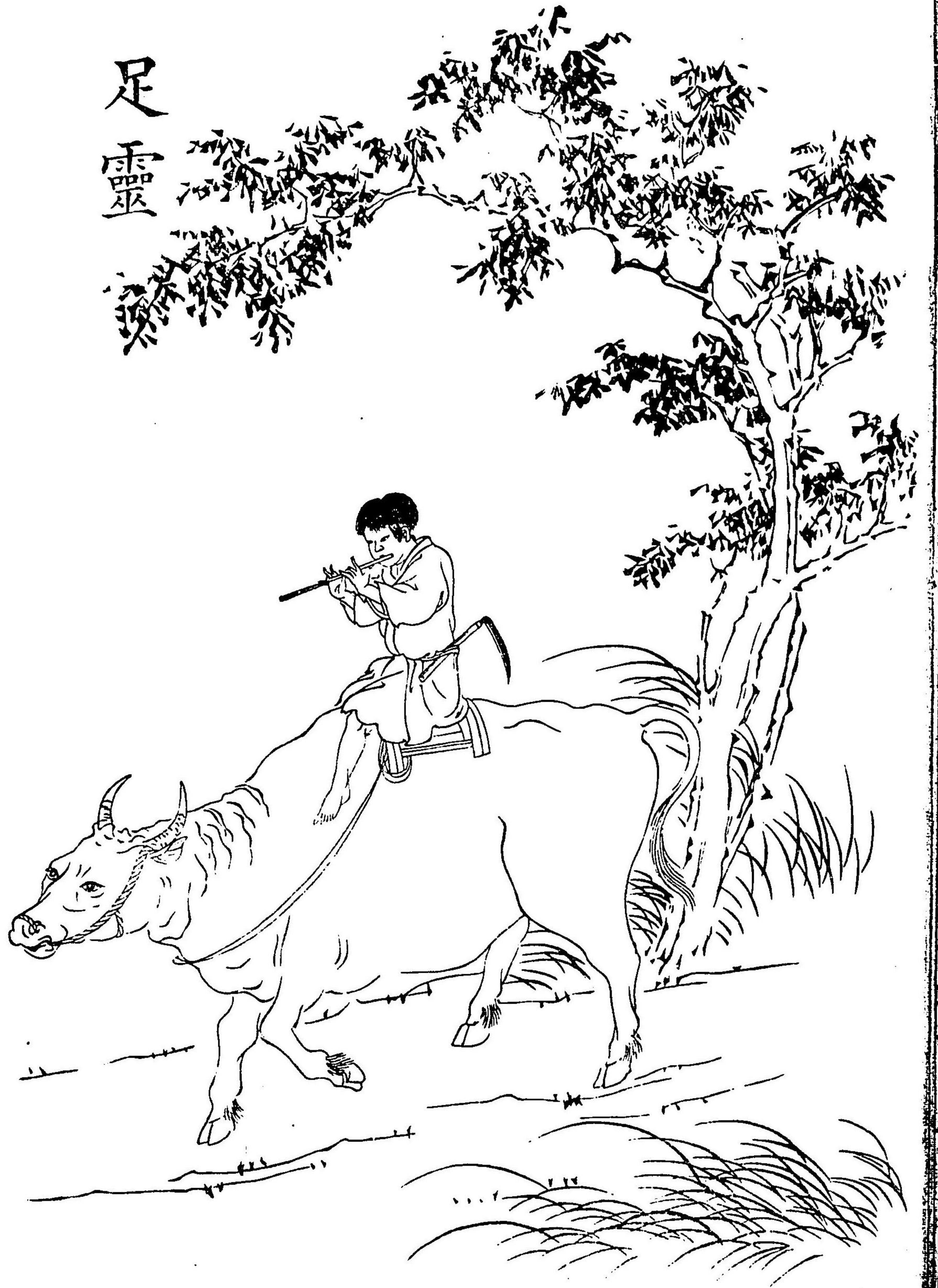
道反靈



蜂ノ蟻
蛇ノ蟻
種々ノ蟻



足靈



古歌

一語も説ぬ法をいふあらしい小間を代は傳ふん

中臣比ふよりと云核い何ふ命と誰なる御連

何とものおこし浦まうと志う福もかたあけあをう後出

嬉しを我むのし袖の色免がも

あまひを身にいと余りぬるの形

皆くよ死たむふまの死免をき

一度浦のまきと二度と死那く

同短句

古池や雉飛込水のおひ
飛込とまゝか都北時鳥
古池や空後雉飛とまゝに
家ものと思とくろく一年の雪
梅の香にのつと日北出る山辺成
我植る家掃庭の落葉も水
たふけの内も咲やのまつとた

明治十四年八月廿九日御届

法界寺藏版



編輯兼
出版人

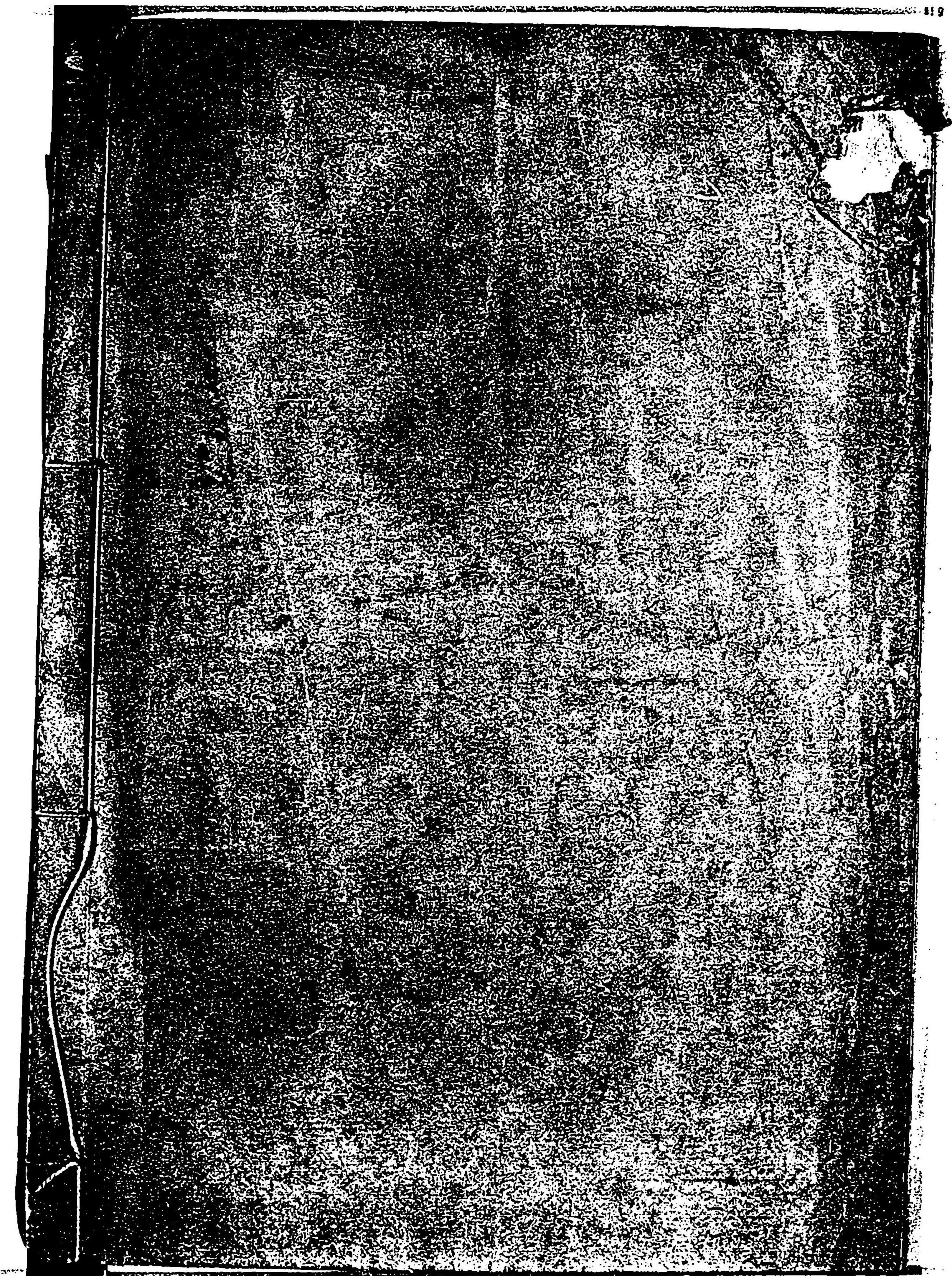
小川密禪

府下 北豊島郡三河島村
三千二百十五番地

發兌人

和泉屋庄次郎

東京下谷區南橋町
七番地



特67
191



014473-000-9

特67-191

十種神宝

小川 密禅 / 編

M14

ABB-0851

